

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	2	徴税費
目	3	徴収費

所管課	収税課
事業名	市税徴収事務費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	2,847	2,820		2,976			2,976	129
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	842	828	828			828	▲ 14
一般財源	2,005	1,992		2,148			2,148	143

事業概要	市税の収納管理、督促状・催告書の送付、財産調査、滞納処分(差し押さえ)などを行っているもので、市税の収納管理及び徴収のための経費を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	市税の収納管理事務及び徴収事務(督促状・催告書の発送等納付勧奨、財産調査、滞納処分(差し押さえ))を行い、市税収入の確保、収入率の向上、負担の公平を図る。		
現状と背景	市税収入は、地方自治の根幹である。国から地方への税源移譲、財政問題により、市税収入を確保することは、益々重要となっている。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	2	徴税費
目	3	徴収費

所管課	収税課
事業名	市税等口座振替データ伝送化事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		900						
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		900					

事業概要	市税等の口座振替データ授受を、金融機関とフロッピーディスクを交換し、行っている現状から、出納室設置のファームバンキング端末を通して行えるよう、基幹業務システムの改修を行い、口座振替データの伝送化を実施するもの。	今年度見直し事項	
事業目的	ファームバンキング端末を通してデータ授受を行うことで、増大する業務の効率化やフロッピーディスク紛失による個人情報流出リスクの解消等を図る。		
現状と背景	フロッピーディスク紛失による個人情報流出リスクやフロッピーディスクの製造終了等の問題があり、他の方法でのデータ授受の検討及び実施が必要とされている。	その他	